令和2年度 市政アンケート調査 第1回結果報告(概要版)

1. 市政アンケート調査の概要

(1)目的 ①本市の施策や事業に関するアンケートを実施し、施策推進の

ための参考とする。

②アンケート調査を通じ、市民の市政への関心や理解を深める。

(2)調査対象者 福岡市内に居住する満18歳以上の男女624人(就任時)

①選考方法:住民基本台帳から無作為に抽出した市民の中から

承諾を得て依頼

②任期: 令和2年4月15日から令和3年3月31日まで

(3)調査方法 郵送または電子メール

(4)調査主体 福岡市 市長室 広聴課

2. 第1回調査の概要

(1)調査時期 令和2年6月25日から7月9日まで

(2)調査対象者数 622人

(3)回答者数 549人

(4)有効回答率 88.3%

(5)調査テーマ ①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について

②「熱中症対策」について

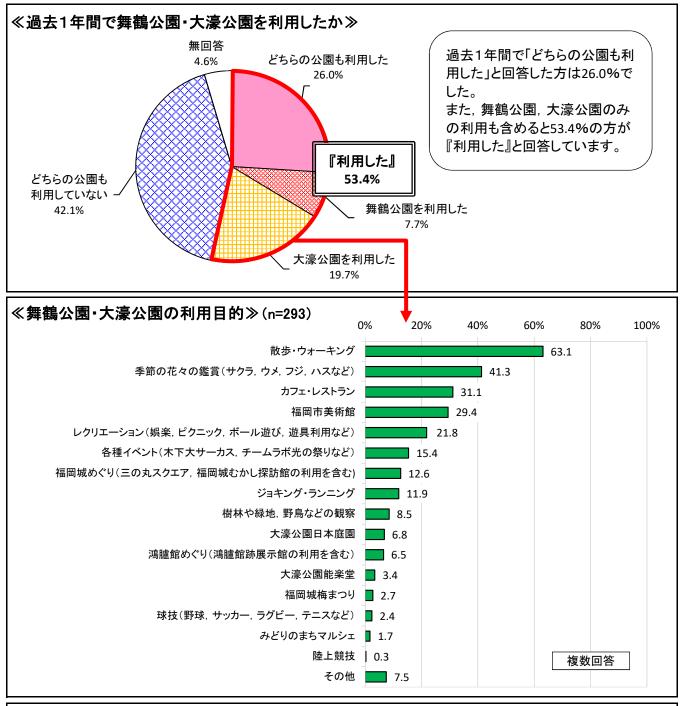
③「環境保全の意識」について

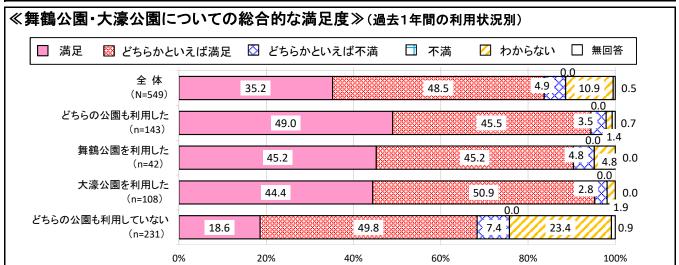
③「墓地・納骨堂」について

3. 注意点

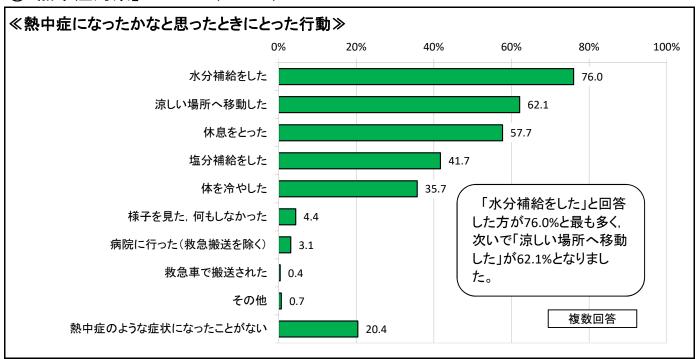
- (1) 各設問の母数(調査の元になる数)は、(N=)または(n=)で表記しています。ただし、グラフ中に特に表記がないものについての母数は、各テーマ横にある(N=)の数字となります。
- (2) 小数点第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が100%にならない場合もあります。
- (3) 複数回答ができる設問では、回答率の合計が100%を超えることがあります。
- (4) 今回の調査結果の詳細についてのお問い合わせは、各事業の所管課にお願いします。

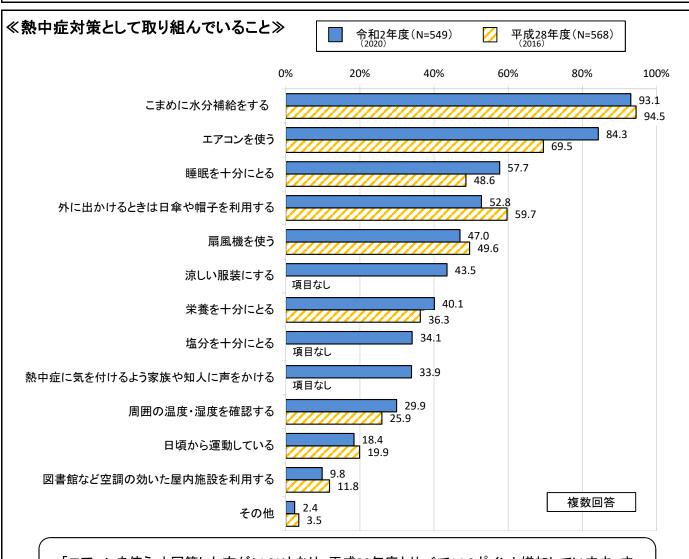
①「舞鶴公園・大濠公園の利用のしかた」について(N=549)



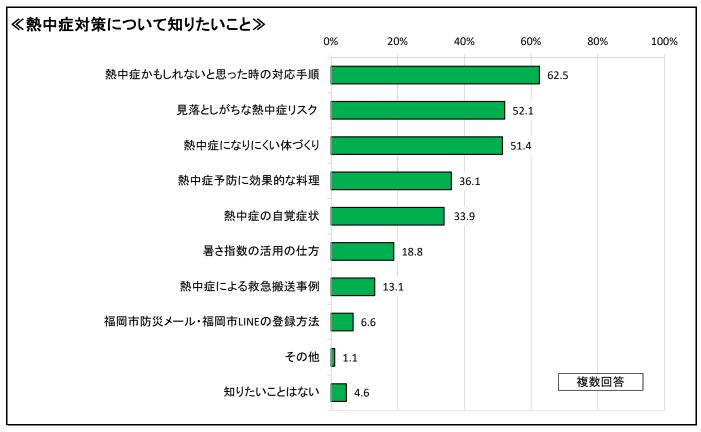


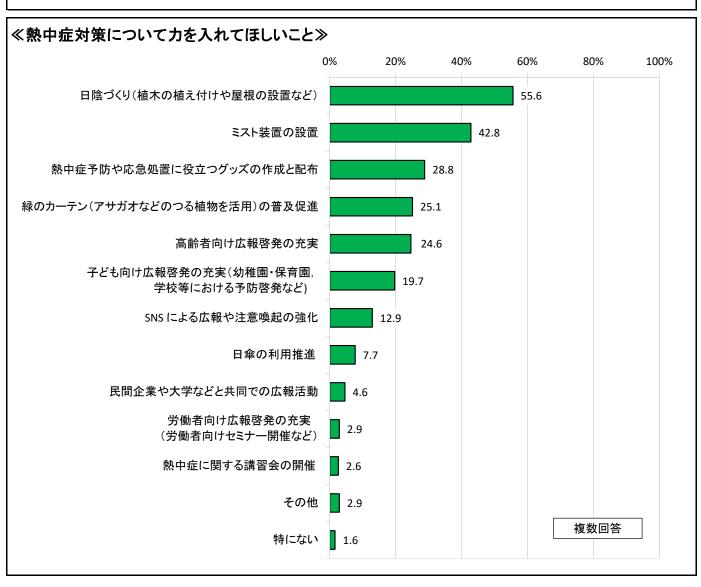
②「熱中症対策」について(N=549)



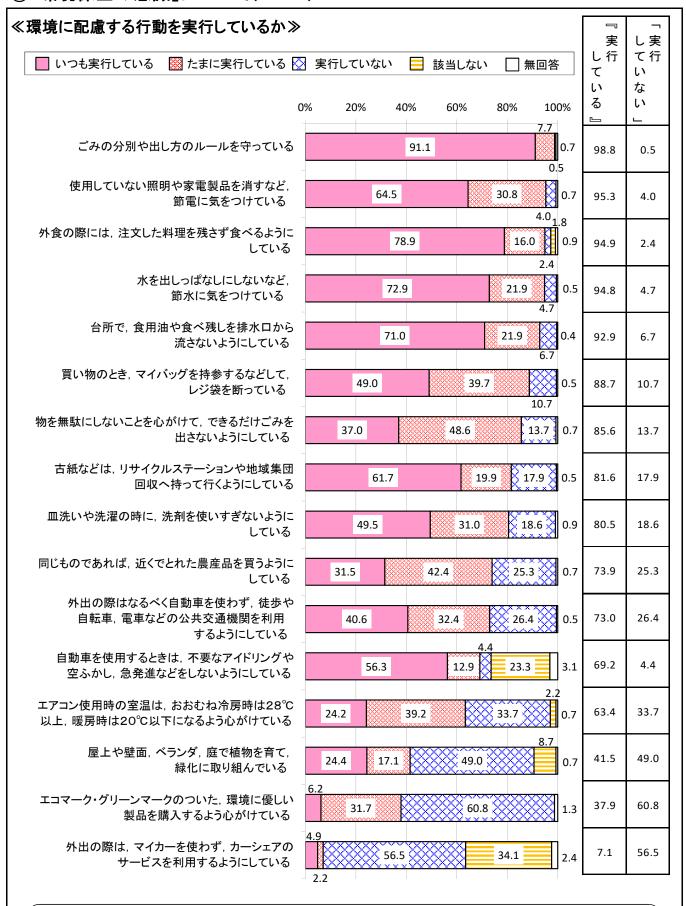


「エアコンを使う」と回答した方が84.3%となり、平成28年度と比べて14.8ポイント増加しています。また「睡眠を十分にとる」と回答した方は57.7%で平成28年度と比べて9.1ポイント増加しています。

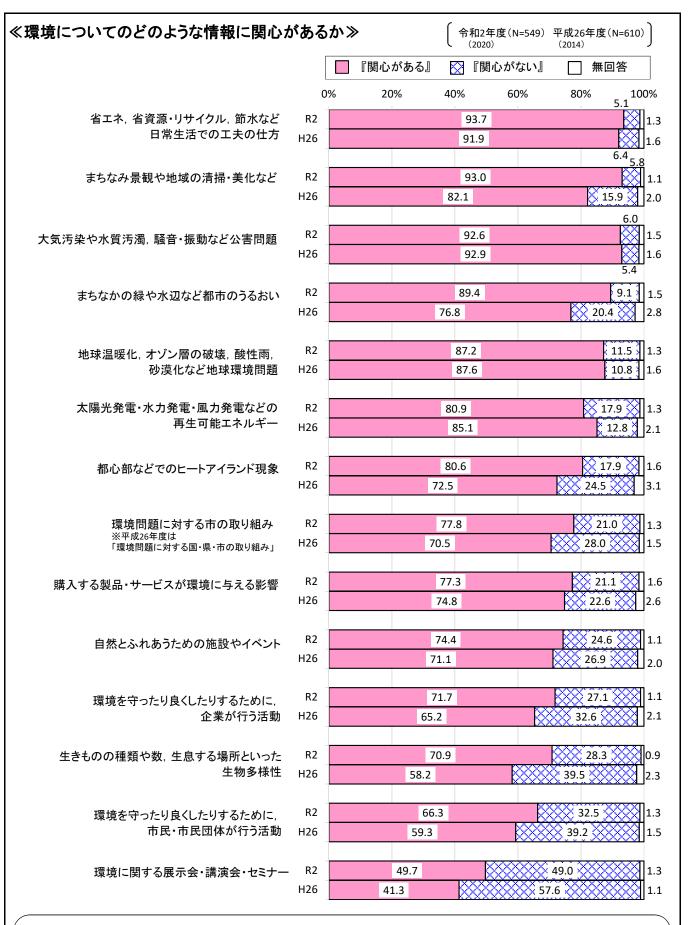




③「環境保全の意識」について(N=549)

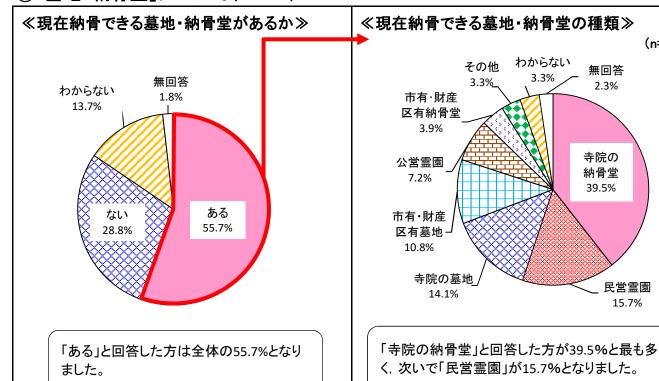


『実行している』と答えた方が9割を超える上位5項目は、ごみ減量、省エネ、水を大切にするなど、生活のさまざまな場面に及んでおり、環境に配慮する行動が市民の間で定着していることがわかります。

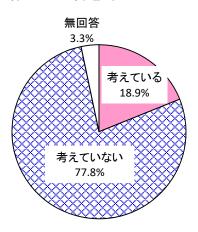


平成26年度と比べると『関心がある』と回答した方の割合は概ねすべての項目において、高くなっています。また、「環境を守ったり良くしたりするために企業が行う活動」、「環境を守ったり良くしたりするために市民・市民団体が行う活動」についても、平成26年度に比べて『関心がある』と回答した方の割合が高くなっており、社会のさまざまな主体の行う環境活動への関心が高まっていることがわかります。

④「墓地・納骨堂」について(N=549)



≪新たに墓地・納骨堂の取得を考えているか≫



問題を感じていない

「考えている」と回答した方は全体 の18.9%となりました。

39.9

(n=306)

無回答

2.3%

寺院の

納骨堂

39.5%

複数回答

民営霊園

15.7%

